

市役所あれこれ便利電話
おしえてコールひろしま
年中無休8～21時
☎082-504-0822
FAX 082-504-2121

●担当課へは各課直通番号で
●市外局番の記載のない電話番号はすべて市外局番(082)です

市民と市政

9月9日は救急の日です。救急車の利用について、あらためて考えてみませんか。
消防局救急課(☎546-3461、☎249-1160)、救急相談センターについては健康福祉局医療政策課(☎504-2178、☎504-2258)

1秒でも早く 必要とする人のもとへ

市消防局管内の119番通報を一手に受ける通信指令室。通報内容を正確に聞き取り、迅速な救急出動につなげています。



🚑 本当に必要な人のために 適切な利用を

救 急車の出動件数は近年増加傾向にあります。昨年度に救急搬送した人のうち、約42%は入院を必要としない軽症の人でした。

出動要請の電話を受ける通信指令室の佐々木康弘主査(上写真手前)は「自分では軽症と判断できず、救急車を呼んでしまう人もいますが、明らかに生命の危機ではないと判断できるときには、「119」番ではなく、「#7119」番に相談してください。生命の危機にある人の所に救急隊がいち早く到着できるよう、救急車の適切な利用をお願いします」と皆さんに協力を呼び掛けます。

🚑 迷ったら「#7119」に相談

急な病気やけがで救急車を呼ぶか迷ったら、「#7119」へ電話してください。「救急相談センター広島広域都市圏」につながります。症状を聞いて看護師が緊急性を判断し、救急車の要請や、医療機関の案内・応急手当などのアドバイスを行います。



看護師の
ちせ
宮本千登勢さん

いつもと少し様子が違うかも、おかしいな、と思ったら我慢せず気軽にご相談ください。

24時間365日、相談無料(通話料はかかります)「#7119」でつながらない場合は☎246-2000へ。

🚑 こんな理由で 呼ばないで!

救急車の稼働台数は限られています。安易に呼ぶことはやめましょう。

●どこの病院に行けばいいかわからないから



●優先的に診てもらえると思って



●夜間・休日の診療時間外だったから



●救急車は無料だから



●交通手段がないから など

🚑 こんなときはすぐに「119」

下のような症状のときは、ためらわずに119番に連絡してください! 重大な病気の可能性があります。

- 突然の激しい頭痛や高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく
- 急な息切れ、呼吸困難
- 突然、手足がしびれたり、片方の腕や足に力が入らなくなったりする
- 顔半分が動きにくい、またはしびれる
- ろれつがまわらない、うまく話せない
- 吐血や下血がある
- 視野が欠ける、物が突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い
- 胸や背中の中痛む場所が移動する
- 突然、胸や背中に激痛がする
- 経験したことのない激しい腹痛

新型コロナウイルス感染症の疑いがあるときは

発熱や咳、強いだるさや味覚・嗅覚の異常などの症状がある場合には、通勤・通学などの外出を控えて、かかりつけの医療機関(診療時間内)、または下のコールセンターへ相談してください。



市コールセンター
(24時間対応)

ニ・ヨン・イチ・ヨン・ゴ・ロク・ロク
☎ 241-4566